

経営評価制度の課題について

1. 目標未達成に対する配点について

- 現在の経営評価制度では、前年度実績を下回ったうえ目標未達成の場合は一律で0点と評価されることから、法人からは「僅差で達成できなかったものは、部分点を付加するなど改善できないか」との主張がある。
- 目標未達成に対する部分点の考え方について、改めて確認する必要があるか。
- ※ 現在の制度では、前年度実績を上回る目標値を設定したものの、目標未達成となった場合でも、前年度の実績を上回った時は部分点を付与している。

2. R2 年度経営目標に対する経営評価（R3.7 頃実施予定）手法について

- 令和2年度経営目標の設定にあたっては、令和2年4、5月の実績や今後想定される新型コロナウイルスによる影響を反映した目標設定を法人が行い、審議会で、「新型コロナウイルスの影響をどのように目標値に設定したのか」をご確認いただいたところ。なお、新型コロナウイルスの影響が、今後どの程度及ぶのかは不透明な状況。
- 各法人が設定した目標については、来年度に経営評価を行うことになるが、法人毎に想定が異なるため、目標に対して新型コロナウイルスの影響がどの程度関係したのか、判定が困難となることが考えられる。
- R2 年度の経営評価について、新型コロナウイルスを踏まえ、どのように評価を行うべきか。